

# 医療連携パンフ作成

## 製鉄記念室蘭病院 診療体制など紹介

製鉄記念室蘭病院(前田征洋病院長)は、「地域医療連携パンフレット」を作成した。医師の専門性や各診療科の検査実績・治療成績などを網羅。「地域医療連携の基

本でもある『役割分担』

同病院は2013年(平成25年)に、西胆振な



各診療科の特色などを記した製鉄記念室蘭病院の「地域医療連携パンフレット」

なる来院患者数のうち、約4分の1を占める消化器・血液腫瘍内科に特化した「地域医療連携パンフレット」を発行した。

今回は、西胆振の医療機関などから寄せられた「各診療科の内容を知りたい」などの要望を踏まえ、「顔の見える連携」をコンセプトに、各科の診療体制や医師の紹介、症例対応の得意分野、診療実績などをまとめた。

内科・循環器内科では、地域の基幹病院として、急性心筋梗塞・不安定狭心症・心不全などの急性期救急医療に24時間体制で対応している状況などを記した。呼吸器外科では、肋間筋の温存や呼吸機能低下が少なくなるメ

リットもある「肺がん完全胸腔鏡手術」を胆振管内で唯一行っている現状などを解説している。

A4判で全40ページ。計200部作成。前田病院長は「高い信頼感と安心感を持って、患者さんをご

紹介していただくためには、地域の先生方に、各診療科の診療形態・診療レベルをより知ってもらう必要がある」と強調。

その上で、「今後も毎年度更新し、新たな情報を掲載し、充実したものにしたい」としている。(松岡秀直)